

2014年(平成26年)11月13日 木曜日

岐 阜 新 聞

浄化槽テーマに
岐阜市でシンポ

全国環境整備組合連

家庭の汚水処理す

る浄化槽の今後をテ

マにした大会「連携」

(全国環境整備事業協

同組合連合会主催、県

浄化槽連合会共催)が、

岐阜市長良の岐阜グ

ラ

ンドホテルで開かれ、

県内の関連業者や行政

関係者ら約千人が参加

した。

大会は、民間管理の



浄化槽と行政運営の下
水道の在り方などか
ら、より良い水環境を
考えようと毎年開催。

今年パネル討論が行

われ、同連合会の玉川

福和会長をはじめ、小

見山幸治参院議員、不

破郡関ヶ原町の西脇康

世町長、常葉大の小川

浩教授、評論家西部邁

さんが意見交換した。

写真。

玉川会長は「県内で

は浄化槽の保守点検、

清掃、法定検査を行う

各業者が情報を共有す

ることで、処理後の水

質向上に効果を挙げて

いる」と指摘。小見山

議員は「少子高齢化が

進む中、汚水処理の仕
方は下水道から浄化槽
への転換期を迎えてい
る。設置に多大な費用
と時間がかかる下水管
を今後も延ばしていく
のか、各地域で計画を
見直すべき」と課題を
示した。(井上愛)